

多気町勢和地区での今年度4回目の活動を9月1日（金）に行いました。

大学生は夏休みということで6名もの学生が参加してくれました。

今回も、「ゆず✕旅」の商品開発に向けてのアイデアの実証実験です（第2弾）。

まずは、青玉ゆずの収穫。快晴の青空、爽やかな風が吹く中でのゆず香る作業には、心癒される爽快感がありました *..o()o..*

次は、体験プログラムのアイデアの1つ、収穫したゆずを使ってのアメニティ作り。バスボムとアロマ石鹸、アロマキャンドル作りに、それぞれ2名ずつに分かれて挑戦。みんな、初めての挑戦に思考錯誤しながらも、楽しんで最後まで取り込んでくれました^^

さて、その出来栄は...

最後は、今日の体験活動のレビュー。体験プログラムのブラッシュアップに向けて、アメニティづくりでの材料や分量、作り方のコツ、容器選び、装飾など、学生たちが活動を通じて感じたこと、考えたことについて意見交換してくれました。

次回の活動は、9月17日（日）に、地域の恒例行事であるメダカまつりの運営のお手伝いと、アイデアの実証実験の第3弾を予定しています。



今回の参加者



地域資源である柚子



青玉ゆずの収穫体験



ゆずを使ったアメニティづくり